

tasuki

たすきvol.15のポイント

- すべて手造り
- 小学1年生が祖父母へ感謝のお手紙を書きました。
- マイベイビー・NEW SHOP情報!
- 子供の病気Q&A
- 小学生川柳・育児のママ知蔵
- がんばれクレインズ応援団史記

いつも北海道新聞をご愛読いただきまして誠にありがとうございます。釧路の短い夏も終わり、これからは寒さが一段と厳くなるシーズンがやってまいります。皆さんにおかれましては、今一度健康管理に十分留意し日々の生活をお過ごしください。さて、今回の『tasuki』では色々な商品を手造りで製作、販売を行っている障がい者施設をごく一部ではありますが、誌面を通じてご紹介したいと思います。



草木染などの製品はすべて・とつとりで買えます!

特定非営利活動法人 釧路市鳥取北4丁目16-16
すてつぷ・とつとり
 電話・FAX (0154) 51-6681

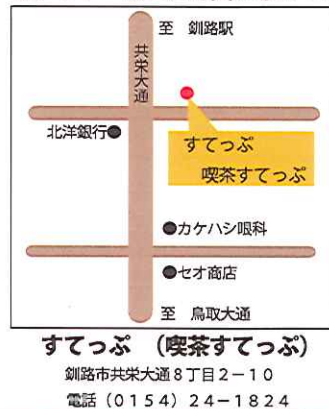
色鮮やかすべて手造りの心温まる一品



釧路市鳥取北4に、小さな看板を掲げたプレハブ小屋が建つ。そこでは知的障がいなどを抱える人たちが作る織物、染物、パウンドケーキが静かな人気。中でも染物は本格的な仕上げで、染色や布織物講師をしていた島田さんが、支援員として働き始めたのが製作にあたってのきっかけ。草木染の素材は、タンポポや賞味期限切れの紅茶などを有効利用した『天然素材』にこだわる。さらに釧路産の石灰の灰を水に溶かし、その上澄み液で煮ると繊細な色が出るという。こうして出来上がった製品は、衣類、ハンドバックなどを含めてすでに数種類。

その他、クッキーは自慢の一品。味は、プレーン、ごま、チョコ、レーズンの4種類あり、どれを選んでも文句なしの味。中でもチョコとレーズンは製作方法にこだわり、スプーンで型作りをするロッククッキー製法で作られている。『自慢のクッキー』を一杯の珈琲と共に召し上がってください。『とサービスマン管理責任者の種村さん』は言う。クッキーは1袋120円にて販売中。商品は、すてつぷとつとり、すてつぷ共栄大通店、もしくはフィッシャーワンズワフMOO内の福祉の店『ぴゅあめいどまーけつと』で購入することが出来る。(取材:川野)

《クッキーはここで買える!!》



社会福祉法人アシリカ 釧路市鳥取南7丁目2-10
はばたき
 電話 (0154) 65-9200

町内で大人気!! 阿寒湖畔のパン屋さん『PAN de PAN』のパンが買える!

釧路市鳥取南7に今年の5月に完成した、多機能型通所施設『はばたき』施設内で勤務されているスタッフのサポートはすばらしい。中でも月2回、阿寒湖畔の有名なパンを施設玄関前にて販売。すでに町内の主婦らに大人気で販売開始と同時に品切れする。次回の販売は、9月4日(金)正午より販売の予定。



施設入口でパンを販売するスタッフの皆さん

福祉施設 & 共同作業所のお店大集合

7月27日よりフィッシャーマンズワフMOO1階に18団体で構成された『ぴゅあめいどまーけつと』がオープン。パン、菓子、珍味、手工芸、陶芸品などを出品している。市が運営費を全額補助し、釧路園自立支援施設協議会が運営。このような共同店舗を運営するのは道内でも珍しい。



社会福祉法人 釧路恵愛協会 釧路市北斗7番5
いずみの里
 電話 (0154) 56-2633
 FAX (0154) 56-2634

釧路市北斗の自然の中でのびのびと造られた作品には、一つ一つに愛着が感じられる。原材料の風味を大切にし、すべて手作りの『いずみの里クッキー』には、バナナ、ココア、紅茶の3種類があり、手づくりの懐かしい味が口に広がる。その他、いずみの里では就労支援事業を行っており、企業先へ日常作業のお手伝いもしている。

《いずみの里の手づくりクッキーはここで買える!!》



いずみの里
 手づくりクッキー
 味はバナナ、ココア、紅茶の3種類あり、共に価格は100円。山花温泉(リフレ)の帰りには是非、ご来店ください。



速見農園 山花直売所
 釧路市山花141番地2 電話 (0154) 56-2755
 *速見農園さんでは、産地直送の野菜やシフォンケーキなどの販売もしています!

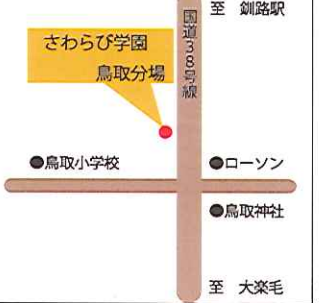
社会福祉法人 釧路のぞみ協会 釧路市鳥取大通3丁目21-30
さわらび学園分場
 電話 (0154) 52-5020
 FAX (0154) 52-5020



盲目の方が手掛けた心温まる絵が食器となった作品



手造りの岩塩



さわらび学園分場では、シフォンケーキ、クッキーなどの洋菓子を作っている。シフォンケーキなどの洋菓子は、几帳面でなければ上手に仕上がらない。作業所に通っている方は几帳面な作業をするので、クッキー作りも綺麗に仕上げる。そんなところが洋菓子店とは違った絶品の味を作り出している。その他、さわらび学園内でしか購入することが出来ない食器や岩塩などの販売もしている。中でも盲目の方が手描きした皿は、見ている人の心を癒してくれる作品となっている。どなたでも自由に来店することが可能。お気軽に足をお運び下さい。

「検証企画」 小学1年生に祖父母へ感謝の気持ちを独自の形で伝えてもらいました。



① 今回、協力してもらったのは、北村 梨花ちゃん(左)と川端 理子ちゃん(右)(小1)



② 一生懸命書いています。なんて書いているのかな??



③ 理子ちゃんから、おじいちゃん・おばあちゃんへの手紙



『けんちゃん いつもありがとう』(写真左)、『ああちゃんとうげいがんばってね』(写真右)



④ 梨花ちゃんは「似顔絵のクッキー」を手作り



⑤ さあ、いよいよプレゼントタイムです。



⑥ 最後はみんなで記念撮影。

～おばあちゃんから～

5年間、幼稚園バスから「ただいま～」と大きな声で帰ってきて、遊んだりおやつを食べたりと楽しい毎日でした。早いものでピカピカの一年生となり半年余り。今は会う機会が少なくなり寂しいです。私たちの人生において、孫たちに出会えた事を娘たちに感謝しています。みんな、ありがとう。孫たちに頼まれたように長生きできるよう頑張ります。

*ご協力いただきまして、ありがとうございました (編集スタッフ一同)



マイベビー

釧路市鶴野東1丁目
高橋 和之さんの長女
綾香さん
らな 菜那ちゃん
(平成20年8月18日生まれ)

生後1カ月はおとなしかったけど、その後の1カ月間は「黄昏泣き」(夜泣きの夕方バージョン)があり、ちよと夕飯の支度時でもあり大変でした。最近は何でもマネをしないで、あくびの「あ～あ」をマネして「あ～あ」と言ったりするので毎日が楽しいです。(取材:門脇)

小学生川柳
小学生の皆さんから募集した川柳をご紹介します。
目まましを かけて早起き 毎日のラジオたいそう ハンコ集める 青山 航正くん(小3)
かきごおり ガリガリけずる 夏の音 青山 玲那ちゃん(小2)
夏休み 予定いっぱい いそがしい 和田 なな子ちゃん(小4)
おまつりの おみせいろいろ まよっちゃん 和田 康司くん(小3)
えびとりに じじいいたら かにとれた 小半 紗弥ちゃん(小1)



NEW SHOP

あいの里 カントリーファーム

住所:釧路市鳥取北5-1-1
TEL: (0154)53-5850
営業時間:AM10:00~PM5:00
定休日:不定休

北海道産の豚を使用した骨付ハム、ベーコン、ウィンナーを直売している「あいの里」が釧路でOPEN!!伝統あるドイツ製法で、添加物を必要最低限におさえ、肉本来の味で全国のお客様に喜ばれております。「伝統の味を釧路の皆様にご覧になってほしい。まずはご試食だけのご来店も大歓迎」(取材:広瀬)

子供の病 Q&A ~赤ちゃんの便秘~



Q: うんちは毎日でなくていい?

A: 生後一カ月を過ぎると便の回数が減ってきます。便が2~3日出不いと便秘かしらと心配になりますが、まとめてたくさんやわらかい便が出て、体重も順調に増えているなら便秘とは考えなくていいのです。便がコロコロして、便をするときいきんで苦しうにすると、肛門が切れたりするのを便秘といいます。

◎便秘の時の工夫

- ① お腹をやさしくさする
- ② マルツエキス・砂糖水・果汁などを与えてみましょう。ただし果汁は効く子と効かない子がいますから、いろいろな種類の果汁を試してみましょう。
- ③ 離乳食が進んでいれば、果物や野菜を加えることが大切です。

◇綿棒浣腸◇ 綿棒にオリーブ油などをつけて、お尻の穴をくすぐってみましょう。たいがいはこの方法で便がでます。

◇イチジク浣腸◇ どうしても便が出ないときは浣腸します。

【取材協力:中沢医院】

育児のママ知識



「お子さんとどのように遊んでいますか?」

8ヶ月ころから1歳半までの遊びは、大人にとっては「いたずら」と映ってしまう事があります。でも、「こうやって遊ぶおもちゃだよ。」と手を出す前にちょっと観察してみませんか?子どもは五感をフル回転させておもちゃを観察していますよ。「温かく見守る」というのは、ただそばに居るだけではなく、また優しく相手をする事だけでもなく、子どもが何に気づいているのかを感じる事です。子どもにとっておもちゃの遊び方は無限大です。既成概念がないので、想像力を膨らませて楽しむことができます。遊び方日記といったものもオススメです。子どもの成長がよくわかりますし、色々な発見がありますよ。

取材協力

保育園

こどものおしろ

園長 伊藤 美香

〒084-0909
釧路市昭和南5-15-21 TEL:53-4237
mail: info@mail@kodomonoo-shiro.com
HP: www.kodomonoo-shiro.com



がんばれクレインズ応援団史記

第2回目

『国体5回の優勝を飾り日本リーグへ』

昭和43年1月、国体道予選決勝で王子OBチームの王友クラブを接戦の末、8対6で勝ち、初の国体北海道の代表の座を獲得した。北海道代表となった十条チームは菊地重雄監督の下、1月23日から帯広で開かれた第23回国体に参加した。埼玉を9対2の大差で下した十条チームは準決勝で青森との対戦、田名部・風張など全日本で活躍した岩倉組OBを揃え、十条対岩倉組の様相ではあったが、FWがよく走り、第3ピリオドに逆転し決勝へ進んだ。決勝戦は日本リーグで活躍した古河電工OBを主体にした栃木県との対戦になったが、若さあふれる十条チームが終始先手を取り、6対4で初陣を飾り、



北海道の優勝に貢献した。この国体の旗手は十条チームの新岡耕輔選手が務め北海道選手団の先頭に立った。帯広国体優勝の余勢かって、同年1月30日から苫小牧で行われた第1回全国選抜社会人大会に出場、準決勝では河淵・小林などのベテランを揃えた岩倉組、決勝では王子OBチームの王友クラブと対戦、スタミナ・脚力に優る若い十条チームが優勝を飾った。昭和49年1月、第29回札幌国体に参加した十条チームは国体の優勝が日本リーグ加盟の絶対条件ということもあって燃えた。静岡・宮城・栃木と対戦し、決勝戦は前年と同じ顔合わせで青森との対戦となった。前年の雪辱を期す十条チームは積極的に攻め、ラッシュ・アンド・シュートで青森を揺さぶり、第3ピリオド青森の反撃を2点にとどめ6対4で勝ち、国体5回目の優勝を飾った。この優勝で十条チームは国体を卒業し、日本リーグ加盟へと、新たな一歩を踏み出した。

〈クレインズ釧路応援団〉 広報担当 滝川 正寛

製作・編集 (株)吉田新聞店 釧路市鳥取大通8-1-5 (国道8号線 JAFさんの裏)

フリーダイヤル0120-715-104 (無料) たすき編集部のブログ
http://blogs.yahoo.co.jp/do_yoshida_715_104

FAX (0154) 51-2885

◆次回は12月1日(火)の予定です。 ◆ミニコミ誌の配布エリア〜鳥取、昭和、新富士、西港、鶴野、星が浦1・2丁目、山花近郊、阿寒町 発行部数〜約11,500部



携帯からもBlog